

鴨川小学校だより

令和5年4月号 3月末日発行（地域の皆様へ）

令和5年度の教育活動が終わりました
ご支援ならびにご協力ありがとうございました

3月21日（木）に6名の6年生が卒業しました。そして、22日（金）に修了式を行い、令和5年度の教育活動が終わりました。子どもたちは今、春休みに入っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、4年ぶりに鴨川地区体育祭も開催されました。地域の皆様には、オープンスクールなど、教育活動の様子を見ていただく機会を提供することもできるようになりました。また、登下校時の見守りや声かけ等で大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

令和6年度は、4月8日（月）の第1学期始業式から始まります。ただ、新入生はなく、入学式はありません。新2年生から新6年生までの12名でスタートの予定です。鴨川小学校としての最後の令和6年度も引き続き、よろしく願っています。

【4月の行事予定】

- 8日（月）離任式、着任式、1学期始業式 ※11:00下校
- 9日（火）身体測定※11:30下校
- 10日（水）校外児童会、給食開始
- 15日（月）委員会活動
- 18日（木）全国学力・学習状況調査（6年）、尿検査①
- 19日（金）尿検査①予備
- 20日（土）学習参観、学級懇談会、PTA総会、引渡訓練 ※弁当の用意をお願いします。
- 22日（月）振替休業日
- 26日（金）全校遠足 ※弁当の用意をお願いします。 予備日5月2日（木）

（裏面あります）

■ 3月2日（土）に学校オープン「6年生を送る会」を開催しました。ご来校ありがとうございました。今年度も保護者や地域の皆様と一緒に、みんなで会を行うことができ、大変ありがたく嬉しく思います。



■ 鴨川小学校展

神戸新聞 2024年02月19日 月曜日 面名 北播 13 19ページ



鴨川小学校や地域について調べ、展示にまとめた児童ら＝加東市役所＝展示に

自慢の太鼓、歴史、通学路…調査まとめ
来年3月閉校、加東市役所で展示

全校で18人の鴨川小学校（加東市平木）の児童たちが母校や古里の歴史、魅力などを調査し、パネルや動画にまとめた展示が19、22日、加東市役所1階ロビーで行われる。同校は小中一貫校への統合に伴い、2025年3月末に閉校する予定。思い出を記憶にとどめようと地域住民も制作に協力し、歴代の児童が結成する「ふるさと太鼓」や約40年も発行が続く文集など、母校の自慢をたっふり紹介している。

山あいにある鴨川小は1873（明治6）年に前身校が創立。2025年春には鴨川、社、福田、米田、三草の5小学校と社中学校を統合する社地域小中一貫校（愛称・社会学園）が開校する。鴨川小では本年度、全児童がふるさと学習に取り組んだ。資料を調べ、戦前戦中を含めた歴史を地域住民に聞き取り、自ら校区内を歩いて写真を撮った。

5、6年生の展示では1984年から発行する文集「ひびき」や渡り廊下の巨大壁画の歴史をひもといた。壁画制作は落書き防止も目的だったことや、当時の卒業生の「今でも見るだけで誰の絵かわかる」とのインタビューを紹介する。

3、4年生はふるさと太鼓の成り立ちを詳しく調べた。1、2年生は通学路や公園、神社を探検。どんぐりがたくさんあるよ、なく、児童ならではの目線で地域の魅力を模造紙にまとめた。約10分間の動画上映もあり、児童が出演して校舎の変遷などを語る。6年の鳴本羅星さん（10）は「昔の学校の場所とか、初めて知ったこともあった。鴨川のことをいろんな人に知ってもらいたい」と話す。

（岩崎昂志）

（C）神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

鴨川小児童、記憶残すパネルや動画

20名の方々から、鴨川小学校展アンケートの感想をいただきました。心温まる嬉しい言葉を読みながら、本当にありがたく思いました。

来年度はいよいよ閉校年度となります。

今後とも鴨川小学校をどうぞよろしく願いました。

（校長 福井 明）